

作成日 2024年10月1日

社会福祉法人 光陽会

放課後等デイサービス ウイッシュ 支援プログラム

法人理念 私たちは、元気・やる気・根気の精神で地域福祉の向上・発展に貢献します。

支援方針 「寄り添い、得意を伸ばす」

子どもたちの将来的な就労を含めた自立を見据えたサポートを実現するとともに
障がい児・保護者の皆様に寄り添う適切なサービスの提供を確保する。

営業時間 平日 9:00 ~ 18:00

休業日および土曜日 8:30 ~ 17:30

※ 原則 日曜・祝日・年末年始（12月29日～翌1月3日）休業

サービス提供時間（送迎時間除く）

平日 授業終了後 ~ 17:00

土曜日 9:00 ~ 16:00

休業日 8:30 ~ 17:00

対象・定員 小学校1年生から高等学校3年生（18歳以下）で障がいのある児童

定員（一日の利用者数）10名

送 迎 無料送迎あり ※ 原則事業所から30分圏内

児童本人に対する支援は、発達の側面から5つの領域にまとめられ、これらの支援内容は相互に関連し重なり合っています。

放課後デイサービス「ウイッシュ」では、本人主体の個別支援計画を作成し、以下の「5領域」に基づく支援プログラムを組み合わせた活動を行っています。

1) 健康・生活

ねらい・・・生活全体の土台となる心身の健康維持と増進
・・・生活リズムや基本的な生活習慣・スキルの形成・獲得・定着
主な活動・・・送迎時の情報交換・通所時の体温（必要に応じて血圧など）測定
手洗い・うがい・更衣・所持品の整理・活動の準備や後片付け

2) 運動・感覚

ねらい・・・姿勢保持から生活動作・運動など身体能力全般の活用・向上
・・・保有する感覚（視・聴・嗅・味・触覚）の総合的な活用
主な活動・・・ラジオ体操・素材に直接触れる造形活動・水遊び・ウォーキング
昆虫採集・リズム運動・ボールなどの道具を使った運動・食感指導

3) 認知・行動

ねらい・・・環境に対する適切な認知・空間や時間、数などの習得や概念形成
・・・環境からはたらきかけに応じた適切な行動の習得
主な活動・・・カレンダーやスケジュール表を活用した計画立案や予定の確認
天気や気温、時間の確認・計量・おやつなどの分配

4) 言語・コミュニケーション

ねらい・・・言語の形成・理解・受容・表出
・・・相互作用による状況に応じたコミュニケーション能力の獲得・向上
主な活動・・・あいさつ・点呼・写真やイラストと言語付き掲示物の常用
絵本の読み聞かせ・発表や話し合い活動

5) 人間関係・社会性

ねらい・・・他者との適切な関わりと情緒のコントロール
・・・遊びを通じた自他理解や関わり・集団参加
主な活動・・・児童同士による順番やルール、選択肢などの決定を要する諸活動
公共施設（公園・図書館・交通機関など）の利用
見立てやごっこなど役割のある集団遊び・移動の際の集団行動

家族支援（兄妹も含む）の内容

- ・相談支援事業所と連携した就学や利用に関する相談
- ・子育て（兄妹含む家庭での取り組みなど）全般に関する相談
- ・学校などとの協議等への参加

移行支援の内容

- ・児童の成長に合わせた学校卒業後を見据えたライフステージ選択支援
- ・児童クラブや少年団活動への参加・併用・移行に関する支援
（既に施設併用の場合は併用施設との連携を含む）
- ・地域における社会参加と仲間づくりの支援

地域支援・地域連携の内容

- ・西都市自立支援協議会への参加
- ・教育機関との情報共有や支援会議の実施（小中高および特別支援学校・教育委員会）
- ・多機能型事業所との連携（見学・体験等の進路開拓に繋がる活動）
- ・防災訓練時の近隣施設との連携（一時避難所・消防署）

職員の質の向上に資する取り組み

- ・法人全体の各種研修会参加（虐待・接遇・防災など）
- ・専門職員による発達研修や支援事例紹介
- ・他事業所との人事交流を兼ねた情報交換や事例検討 など

主な行事等

- ・「バイキングレストラン ここっとキッチン」での昼食会（年2回～）
- ・季節ごとのミニお楽しみ会
- ・大型プール設置（夏休み期間中）
- ・防災訓練（年2回） など